

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヒトツナひょうたん山教室		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 8日		2026年 3月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年 3月 8日		2026年 3月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援の質の高さ ・子どもの特性理解に基づいた専門的支援(全員「はい」) ・個別支援計画の適切な作成・実施 ・ガイドラインに沿った支援内容の設定	利用者、一人ひとりに応じた個別支援を徹底しています。また、カンファレンスにて職員全員に共有しています。	活動報告や支援意図の発信(通信・SNS等)を強化していきたいです。
2	安心できる環境 ・清潔で過ごしやすい環境 ・活動スペースの確保 ・子どもが安心して通所し、楽しみにしている(満足度100%)	活動プログラムの固定化を防ぐ工夫(ミーティングなど)をしています。	専門性のさらなる向上を目指して、職員研修の充実、事例検討の強化に取り組みます。
3	保護者との信頼関係 ・丁寧な説明(契約時・支援内容) ・日常的な情報共有 ・職員の共感的な対応	提供記録では日々の些細な成長や様子を記録し保護者様と分かち合えるように努力しています。	弊社HUGシステムでの写真を添付し、事業所での様子を具多にお伝えできるように検討していきたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員配置に対する不透明感	・実際には基準を満たしていても、保護者への説明不足 ・日常的に職員体制が見えにくい	掲示やお便り等による可視化、員紹介や役割の共有に取り組みます。
2	地域・他児との交流機会の不足	・地域交流の企画や引率に関わる人材の確保が難しい ・事業所間同士の環境設定が難しい(特性や個人情報の管理など)	・地域商店街のイベント参加を目指し(間接的交流や少人数・短時間参加も含め)情報収集に努めます。 ・弊社グループの他事業所との合同イベントを検討します。
3	保護者同士の交流機会の不足	開所初年度であった為、計画していませんでした。	・茶話会や懇親会、お子様と一緒に参加できるイベントを検討していきたいです。